



尾久八幡

令和7年度9月号
令和7年9月1日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校長 稲葉 裕之

この夏、各方面で活躍した八幡中生を紹介します！

夏休みは、時間的な制約も少ないため、練習試合や施設見学、地域行事への参加など、学期中よりも多様な活動が可能な期間です。そこで、本校生徒がこの夏休みに行った活動を紹介します。

(詳細は、HPまたはスクリーンに掲載しました)

I 吹奏楽部 「都中学生吹奏楽コンクール」 金賞受賞 8/9(土)

「東日本学校吹奏楽大会」 進出決定 10/11(土)

この夏も東京都中学生吹奏楽コンクールが7月30日から開催されました。本校吹奏楽部は、8月8日(金)・9日(土)に「府中の森芸術劇場」会場で行われた「東日本部門」にエントリー、全日程最終日8月9日(土)の演奏となりました。結果、今年も金賞をいただくことができました。



さらに、8日(金)・9日(土)両日を合わせた出場団体から審査の結果、東京都代表の5団体に選ばれ、10月に山形県で開催される「東日本学校吹奏楽大会」に進出することが決定しました。

II 卓球部 都大会突破、関東大会進出 8/8(金)

荒川区大会を勝ち抜いた卓球部女子団体は、7月22日(火)から24日(木)に行われた第77回東京都中学校卓球選手権大会に出場しました。そのなかで女子団体は、準々決勝で敗れましたが、その後の関東大会出場決定リーグで2勝1敗、同率で並んだ3校のうちゲーム率で5位となり、関東大会に進出することになりました。

第53回関東中学校卓球大会は、8月8日(金)から10日(日)の日程で、埼玉県・所沢市民体育館で開催されました。結果は第1ステージ(予選リーグ)敗退となりましたが、全国レベルの強豪校を相手に臆することなく、挑戦者として果敢に挑んでくれました。本校に入学から本格的に卓球を始めたメンバーでしたが、日々の練習を通じて切磋琢磨し、その結果勝ち取った関東大会出場でした。本当によくがんばってくれました。お疲れさまでした。



Ⅲ 美術部 芸術鑑賞会「デ・キリコ展」見学 7月26日(金)

7月18日(金)終業式を終えた午後。美術部は、上野にある国立西洋美術館で開催されている「スウェーデン国立美術館 素描コレクション展」に行ってきました。以下、参加した部員の感想を紹介します。

作者の手の跡が直接的に感じられる作品を鑑賞しながら、絵画や彫刻などの下絵としての役割以上の、それ自体が持つ芸術作品として魅力を感じているようでした。日頃は学校を離れての活動は難しいなか、夏休みだからこそできる充実した時間を過ごすことができました。



Ⅳ JRC トレセン 参加 8月17日(日)～19日(火)

日本赤十字社東京都支部が主催する「JRC リーダーシップ・トレーニング・センター」に都内の私立・公立中学校合わせて19校から生徒が参加、本校からは、2年 長谷川心結さん、松丸果永さんが参加してくれました。

現地では、赤十字・国際人道法等の国際理解や災害学習、そして集団生活を通してのリーダーシップ実践体験が行われました。プログラムを進めるうちに打ち解ける中、JRCの態度目標である「気づき、考え、行動する」を、率先して行う生活体験に取り組みました。学校での宿泊行事とはまた違った有意義な経験をすることができました。



Ⅴ ボランティア防災部 地域行事ボランティア 8月23日(土)

本校の正面には、パン製造販売や袋詰め、シール貼りなどを行っている施設「小台橋あさがお」があります。8月23日(土)、ここで行われた「キレイに咲かせようあさがお祭」に、本校ボランティア防災部の7名が、運営ボランティアとして参加させていただきました。

当日は、作業公開、パン直売会、区内福祉作業所の製品販売、そして、夏まつりイベントとして輪投げや射的、スタンプラリーなどが行われ、本校の生徒は、あら坊・あらみいの着ぐるみスタッフ、チラシ配布などのお手伝いをさせていただきました。暑い日でしたが、楽しく参加することができました。

参加生徒

1年 大阪彩葉さん、川島夏佳さん、近藤寧音さん、
トナンティエイさん、加藤 唯さん、
西村美音さん、牧野 新さん



この夏は他にも、

荒川区中学校ワールドスクール（8/1～8/4）

3年 塩脇奏汰さん、高橋天音さん、2年 川本将大さん

荒川区子ども議会（8/26）

3年 笠原孝太さん、2年 鹿渡紘永さん

に、それぞれ参加しました。

いずれも、普段の学校生活とは違う環境・メンバーの中で、日頃できない新たな体験・経験をすることができたのではないかと思います。今後もこうした機会があれば、参加を希望してくれればと思います。



※区釜石市被災地訪問(7/30～31)は、7月30日に発生したカムチャツカ半島付近を震源とする地震の影響で中止となりました。

吹奏楽部 side by side コンサート 7月27日(日)

このたび、吹奏楽部が、MAX フィルハーモニー管弦楽団から合同コンサートのお声かけをいただきました。これは“オーケストラといっしょに演奏”という又とない機会、せっかくならばと学校のアリーナを離れ、サンパール荒川の大ホールを会場とすることにいたしました。



7月27日(日)、午後6時より「side by side コンサート」を開催いたしました。前半は、MAX フィルハーモニー管弦楽団によるクラシックの演奏で、チャイコフスキーの組曲「くるみ割り人形」の行進曲などが演奏されました。途中、MAX第九合唱団の方々も参加、素晴らしい演奏とともに歌声を響かせていただきました。後半は、本校吹奏楽部が本年度の都コンクール参加曲とポップス音楽を演奏しました。大きな会場ということで、恒例の「マツケンサンバⅡ」にも気合いが入りました。最後は映画「スターウォーズ」の「メインタイトル」を合同演奏しました。

日頃行うことがあまりない他のバンドとの演奏、それも本格的なオーケストラと大ホールでということで、かなり緊張しましたが、よい経験をさせていただきました。

この合同コンサートの目的は「上質な演奏をお客様にお届けすること、そして音楽文化を通して様々な交流を促進すること」とのこと、今回のイベントで、私たちも音楽交流の楽しさ、地域の方々に少しでも貢献できる喜びを感じることができ、充実感を味わえた取り組みになりました。

※このコンサートの模様は、荒川ケーブルTV「あらかわ情報スクエア」で、以下の日程で放送予定です

【放送時間】午後4時～／午後7時から

【放送日】前編10月6日(月)～10月12日(日)、後編10月13日(月)～10月19日(日)

JRCの3つの実践目標の一つ「奉仕」に取り組みました。

“JRCクリーンボランティア”（地域清掃） 7月10日（木）

本尾久八幡中学校は青少年赤十字＝JRC加盟登録校です。その活動の一環として、しばらく行っていなかった“JRC清掃ボランティア”（地域清掃）を、昨年度、JRC 美化委員会が中心となって復活させました。今年度は学期1回を目安に行うことを目標に、1学期は三者面談期間中の7月10日（木）に計画しました。事前に呼びかけを行ったところ22名の生徒がボランティア参加してくれ、JRC美化委員と合わせ、総勢38名で実施しました。



学校を出発し、宮前公園→宮ノ前駅→小台駅を巡りながら、ゴミや落ち葉を拾いました。当日は日差しが強かったため、短時間での活動となりましたが、そのなかでも、生徒たちは意欲的に地域清掃に取り組んでいました。



JRCには3つの実践目標「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」があります。なかでも「奉仕」は、義務や強制でなく、社会の一員としての自覚に根ざした自発的な行動の大切さを示しています。JRC 美化委員会が活動を企画し、そこに他の生徒がボランティアとして参加するという姿は、まさにそうしたJRCの精神そのものです。また、その活動を通じて、地域＝身近な“社会”に対して貢献する喜びを感じてくれたら、嬉しく思います。これからも、多くの生徒がこうした機会があれば参加してほしいと思います。そして、このような尾久八幡中学校の“JRC活動”というバトンを繋いでいってください。